

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)3月7日
所属名:東近江農産普及課東部
番号:D24026
発信者名:清水、藤原、他

集落営農法人を対象にトラクターのメンテナンス研修を開催しました！

令和7年2月18日(火)、管内集落営農法人を対象に「農業機械の操作・メンテナンス研修会」を開催しました。当日は集落営農法人39法人、62名、関係機関14名の計76名が参加し、農作業安全とトラクターのメンテナンス等について理解を深めました。

東近江管内では、集落営農法人が主要な担い手となっていますが、従事者の高齢化や経営規模の拡大により、多くの組織で農業経営の安定化が課題となっています。そこで、東近江地域農業センターおよび全農しが東近江農機センターと連携し、集落営農法人の技術力向上と管理費の削減を目的とした研修会を開催しました。

今回は、農作業の主要機械であるトラクターを中心に研修を行いました。まず当課から農作業安全について講義をした後、全農しが東近江農機センターからトラクターメンテナンス全般に関する動画研修を実施していただきました。その後屋外に移動し、ヤンマーアグリジャパン(株)、クボタアグリサービス(株)の2社から、それぞれのトラクターを用いて、メンテナンスの注意点等について解説していただきました。さらに省力化に向けたスマート農機の話提供として、直進アシスト機能付きトラクターについても説明していただきました。

当日は、積雪により当初予定していた直進アシスト機能付きトラクターの乗車体験はできませんでしたが、参加された方は、メーカーに積極的に質問されるなど、関心の高さがうかがえました。

今回の研修会の反響を受け、次年度以降も農作業機械に関する研修会ができないか、現在検討をしているところです。当課は引き続き集落営農法人が農業経営を維持・発展できるよう、支援を行います。



農作業安全研修の様子



メーカーによるメンテナンス説明